

平成 23 年度第 3 回 (6 月) 理事会 議事録

日 時：平成 23 年 6 月 9 日 (木) 18:30 ~ 20:00

会 場：社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

出席者：今井、運天、竹浦、吉本、荒木、高田、清水、田畑、山田、宮野、酒井、山西、出野、
杉山、増田、栗本監事、事務 (出口)

欠席者：大垣、山中監事、栗本、井戸田

議 長：今井

【討議内容】

・ 行動報告 (5 月分)

別紙参照

・ 経過報告

1. 日臨技

- ・ 5 月 14 日 (土) 平成 23 年度第 1 回定期総会が開催された。第 1・2・3 号議案は可決。第 4 号議案は取り下げ。第 5 号議案の反対数は 2,399 名であったが、可決された。近畿から緊急修正動議が提出されたが却下された。

2. 近臨技

- ・ 6 月 25 日 (土) に理事会を開催予定。

3. 事務局

総務部 5 月 18 日に部会を開催した。

- ・ 大臨技平成 23 年度第 1 回定期総会について検討した。
- ・ 大臨技会報 (通巻第 197 号) の作成について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
平成 22 年度の賛助会員数...69 社
平成 23 年度の賛助会員数...67 社 (2 社辞退)
- ・ 大臨技会員証について検討した。
- ・ 大臨技行事での受付方法について検討した。
大臨技ホームページの会員専用ページに掲載した「大臨技行事参加者リスト(大臨技会員専用)」を使用する。
- ・ 大臨技ニュース 5 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

会計部 5 月 18 日に部会を開催した。

- ・ 4 月収支計算書を作成した。
- ・ 平成 23 年度確定決算報告書 (第 27 期) を作成した。

渉外部 5 月 24 日に部会を開催した。

- ・ 6 月 7 日 (火) 平成 23 年度合同フォーラム第 1 回委員会を大放技と行い、開催日・場所を決定した。

開催日：平成 24 年 1 月 21 日 (土) 場所：医師協同組合会館 8F 大ホール

タイトルは未定だが、結核をテーマに進める方向である。

- ・ 献血推進活動について説明を行った。

日時：8 月 27 日 (土) 10:00 ~ 16:30 場所：難波グリーンガーデン (予定)

大阪府赤十字血液センターよりバスを出してもらえることになった。臨床検査技師のアピールを目的に、肺年齢計測実施等のイベントを考えている。その他、要望、アイデア等があれ

ばメール連絡してほしい。

- ・子宮がん検診啓発活動について説明を行った。

日時：7月23日(土) 10:00~13:00 場所：まいどなんば献血ルームのイベントホール
子宮がん検診啓発活動のポスターを貼って啓発活動をする。高島屋周辺でのチラシやティッシュの配布を行う。

- ・第2回乳がん検診フォーラム(日臨技公益委託事業)について説明を行った。

日時：11月19日(土) 14:00~17:00 場所：医師協同組合会館
現在、がん予防啓発事業企画書を作成中。内容はこれから詰めていく。

- ・HIV(STI)に関する事業

開催日は来年1月か2月頃の予定。昨年まではチラシとリーフレットの配布のみであったが、今回からは青少年が参加する集会・講演会等での講演会を開催していく予定。

4. 事業局

情報組織部 5月19日に部会を開催した。

- ・新入会員研修会について広報と進行等について打ち合わせ検討した。

開催日：7月2日(土) 場所：大臨技事務所

地区事業部 5月19日に部会を開催した。

- ・マタニティカーニバル2011について

開催日：6月25日(土)~26日(日) 場所：大阪南港 ATC ホール

ユニフォームのデザインを決定した。

震災の影響によるイベントへの試薬供給等について話し合った。血液サラサラコーナーでの血液試薬が十分供給されない場合、代替案を考える。

大阪医療から2年生4名のボランティア参加の依頼があり、1年生も30名位参加したいとの依頼があったが、今回は予定通り2年生のみ参加してもらうこととした。

- ・会員交流会について

開催日：9月23日(金)

大放技と合同で行う。屋外開催のため、雨天中止の予定。事前申込制に変更し、中止の場合は当日参加者に連絡することとした。

- ・中央支部自由集会について

5月21日(土)に開催した。

参加人数...計129名(日臨技会員84名、大臨技会員34名、他府県会員1名、非会員1名、賛助会員8名、学生1名)

学術部 5月10日に部会を開催した。

- ・学術部講演会について検討した。

・他、報告

1. 日臨技平成23年度第1回定期総会の報告(今井会長)

- ・第1号議案(平成22年度事業報告)は承認された。
- ・第2号議案(平成22年度決算報告)は承認された。
- ・第3号議案(平成22年度監査報告)は承認された。
- ・第4号議案(役員の報酬等及び費用に関する規程、会員及び会費等規定)は取り下げられた。
- ・第5号議案(定款変更案)は承認された。(1部修正)

反対者数2,339名、内、大臨技会員は約800名で、反対数が過半数を取れず承認された。近畿より修正動議を総会運営委員長に提出したが、緊急性がないとの事で却下された。

運天副会長からも日臨技平成23年度第1回定期総会の報告があった。

近臨技の統一見解を近臨技山本副会長が発言した。

第4・5号議案について緊急修正動議を提出した。

予想通り定款は承認された。理事の定数の件について、本来の理事会として機能しないのではないかと危惧したが承認された。

臨時総会を11月に開催する予定である。

業界紙 MTJ に緊急修正動議の内容を投稿し、5月21日号に、「第5号議案に対する意義は、近畿地区幹部の意志に留まらないことを印象付けた。」と掲載された。

2. 厚生労働大臣表彰推薦について（今井会長）

- ・今井会長、運天副会長、竹浦副会長の3名の推薦書を提出した。

3. 看護の日報告（竹浦副会長）

- ・5月14日（土）12:00から大阪府看護協会 桃谷センターにて開催した。

血糖測定206件、頸部エコー176件、尿検査57件、参加スタッフ23名で、学生の参加者は前年度と同じであったが、全体では前年より参加者が少なかった。これは、同日に各支部で同イベントを開催しているため、次年度も継続するかどうか検討する。

4. 会員証について（吉本常務理事）

- ・資料「平成22年度会費納入状況及び平成23年度会員証作成状況」を基に説明があった。9月以降に入会者には会員証の代用として、「会員登録証明八ガキ」を作成し発送する。作成費用は、1枚の単価が最大で73.3円、郵送費50円で計123.2円となる。

5. その他

- ・柳瀬彦三元大臨技会長の叙勲がほぼ決定した。拝謁日は7月5日。授章後に発起人を立ち上げて祝賀会を開催する予定。

・議題

1. 研修会参加費について（運天副会長）

- ・公益法人申請の際に大阪府担当者から、研修会等の参加費が会員と非会員で格差があることについて指摘を受けた。
- ・現参加費は、会員500円、非会員3,000円で、多職種の人が参加する行事と府民公開講座は会員・非会員とも同額である。
- ・今後の参加費について討議し、下記の意見が挙がった。
 - ・会員・非会員とも一律の会費にするか、勉強会によって分けるのか？
 - ・ホームページへの掲載はどうか？
 - ・学術部関連の勉強会では非会員も会員と同額にする場合がある。
 - ・非会員も同額にする場合、大臨技入会を勧めてはどうか？この場合、大臨技の入会申込書を準備しておいて渡してはどうか？
 - ・会員のメリットを残しておく必要はある。差がなくなると会員からクレームが来る。
 - ・多職種は同額の参加費とし、臨床検査技師の非会員で資料を希望する人には資料代を徴収してはどうか？
- ・結論として、
 - ・会員・非会員ともに参加費は同額とし、非会員からは別途資料代を徴収する。
 - ・会員・非会員という表現は避ける。
 - ・研修会等の参加費の表現について、「会費」という表現は使用せず、「参加費」に統一する。
 - ・7月号の大臨技ニュースおよびホームページからは、「会員」という表記を避ける。

2. 学術部会からの府民公開講座に関する候補行事について
 - 1) 微生物部会より、ワクチンに関連した行事
行事タイトル：私とワクチン、開催場所：医療技術学園
会場が狭いため、広報は放射線技師会と栄養士会のみとする。
 - 2) 免疫血清部会より、HIV に関連した行事。
朝日新聞に関連記事の掲載依頼をする。
大阪府下の保健所に講師の派遣を依頼する。